

平成 28 年度第 1 回募集 公益財団法人浜松市文化振興財団

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	みらいネット浜松		
事業名	次世代継承伝統文化鑑賞公演 ―学んで知って繋ぐ人形浄瑠璃―		
実施年月日	平成 29 年 2 月 25 日 (土)		
実施場所	クリエート浜松 ホール	実施回数	1 日間 1 回
入場料	大人 500 円、小中学生 無料		
事業内容	<p>黒田人形浄瑠璃は淡路の原型を伝える国選択無形民俗文化財であり、その由来は元禄年間にまで遡ります。黒田人形を支えていたのは「妙神講」と呼ばれる青年たちでしたが、若い世代の減少により現在は保存会が結成され伝承されています。毎年 4 月、下黒田諏訪神社の人形専用舞台（重要有形民俗文化財指定）で春祭り奉納公演として上演され、淡路から伝わった三番は「手」と呼ばれる古風な型を遺しているといわれます。上演に先立って、浜松市無形文化財保護団体連絡会事務局長 柴田宏祐氏による「民族芸能継承」についての講演や、黒田人形保存会会長のお話も予定。</p>		
波及効果	<p>民族芸能の素晴らしさを多くの市民に知っていただくことと思っています。今抱えている多くの問題は、民俗芸能の継承が難しくなっているという点ですが、民族芸能の素晴らしさを知った市民が現実的に継承推進に携わって頂けるのではないかと期待しています。今回は特に小中学生にも鑑賞していただき、伝統芸能の素晴らしさを知り、継承の大切さを実感してほしいと思います。また三遠南信地域には素晴らしい民俗芸能が存在し、これらの地域の民俗芸能の公演を続けることによって、浜松市が進めている三遠南信文化交流事業に貢献できるものと思っています。</p>		
事業費総額	510000 円		
助成金額	300000 円		